



フラットブラック



グロスブラック



インポートカーには定番のカラーとなるフラットブラックと、ボディカラーを選ばずにコーディネート可能なグロスブラックカットフィニッシュの2色を用意。お好みでチョイスしたい。

フラットフェイス



コンケイブフェイス



フラットとコンケイブの2タイプのフェイスを用意。より深いアウターリムを実現したフラットフェイスはスポーティな定番イメージ、センターの落とし込みを強調したコンケイブフェイスはパルタンなイメージとなる。



TWS Exlete 115F Monoblock コンパクト・インポートカーの 新たな可能性を引き出す

クオリティの高い鍛造ホイールで知られるTWSが、コンパクト輸入車に向けて高機能でデザイン性にも優れたモデルをリリース。愛車の新たな可能性を見つけない人にオススメしたい。

文●船見 誠 写真●TAN-ET-SYA WHEEL SUPPLY
text by SHIGEMI Makoto photos by TAN-ET-SYA WHEEL SUPPLY
TEL●TAN-ET-SYA WHEEL SUPPLY TEL : 0766-95-0117
http://www.tws-forged.com/

欲しいクルマを手に入れるというのは、誰にとってもうれしいことだろう。が、多くの人はその段階で満足してしまい、そのクルマから受ける刺激が小さいものへと慣れていくと、そろそろ別のクルマが欲しいなあ、ということを考えはじめてしまう。それは非常にもったいないハナシだ。

クルマというのは自動車メーカーが、幅広いユーザー層に受け入れられるよう、最大公約数的な考えかたで作っている。もちろん一部のエキゾチックカーに関しては、ターゲットが絞られているだけに深く作り込まれている。ところが一般的な、というか台数を数多く販売することを狙っているクルマは、深く作り込むとそれにハマる人にとってはベストでも、他の多くのユーザーからは受け入れられなくなってしまうため、あえて焦点をぼかして作るという傾向がある。であるにもかかわらず、メーカーが販売したクルマにそのまま乗っついて、自分の好みにもマッチさせる努力をしないままにもう飽きた、というのでは、あまりに表面的な付き合いではないか、と思うのだ。

そんなことをいっても、クルマに乗っていてもこうしたい、なんて思ったことはないよ、という声も聞こえてきそうだが、ここでここでは、もっとも簡単に、こういう方法もあるのか、と気付く手段をお伝えしよう。

それはホイールを交換する、という手法だ。ホイールというのはタイヤをセットするために使うものだが、この重さが変わると乗り心地や運動性能、たとえばステアリングを切ったときの感度などが大きく変わってくる。その

ためホイール交換をすると、それまでとは違う、極端に言えば別のクルマになったかのようなフィーリングが得られる場合があるのだ。その新鮮な感覚をもとにしていくと、もつとこうすると楽しいかも、などというアイデアがたくさん生まれ、それが自分のクルマを楽しまし尽くすことにもつながる。

しかしここで大事なのがホイールの選びかたとなる。せっかく交換したのに機能面で劣るものをセットしてしまっただけでは、ネガティブなことにはならないから。そこでオススメしたいのが、TWSの115Fモノブロックというアイテムとなる。メルセデスでいえばAクラスからCクラス、アウディでいえばA3やA4、BMWなら2シリーズといったコンパクトクラスよりのモデルをターゲットとしたこのホイールは、嫌味のないフィニッシュとデザインを採用しているため、極端に強い存在感は主張していない。そのスリキリとした印象は、ノーマルボディ、ノーマル車高のクルマに装着した場合にも違和感のないマッチングを見せてくれるものとなっている。

その上で機能面は、鍛造ホイールで知られるTWSだけあって確実なもの。ハイエンドホイールと同じ製法で作られているため強さはもちろんだが軽く、じつはそのままサーキット走行だって問題なくこなすだけの機能性を持っている。この軽さと強さというのは、じつは唐突に不整路面が現れがちなストリート走行にこそ必要となる機能その点からいってもこの115Fモノブロックは、クルマの新たな可能性を見つけない人にオススメしたいのだ。